

当地域の景気動向

各調査機関が発表している当地域の景気動向をまとめました。

最近の管内総合経済動向（中部経済産業局）

<http://www.chubu.meti.go.jp/a51chosa/doko.html>

（1月公表要旨）

- 【生産】 高水準で推移している。
 - 【個人消費】 緩やかに持ち直している。
 - 【設備投資】 増加している。
 - 【公共投資】 弱含みとなっている。
 - 【住宅投資】 おおむね横ばいとなっている。
 - 【輸出】 増加の動きに足踏みがみられる。
 - 【雇用】 労働需給が引き締まっている。
- このように、管内の**経済活動は、改善している**。

あいち経済の動き（愛知県）

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/toukei/0000087453.html>

（11月分要旨）

愛知県の経済は、**緩やかに拡大している**と考えられます。

- 【生産】 増加の動きがみられる
- 【設備投資】 増加基調となっている
- 【住宅建設】 持ち直している
- 【個人消費】 弱含んでいる
- 【雇用】 改善している
- 【輸出】 増加の動きがみられる

中小企業景況調査（愛知県商工会連合会）

（10月～12月期実績、1月～3月期見通し）

売上高DIは低下、採算DI、資金繰りDIは改善

今期の産業全体の景況は、採算DIが $\Delta 23.1$ 、資金繰りDIが $\Delta 8.9$ となり、対前期比でそれぞれ0.1ポイント、3.5ポイント好転に転じたが、売上高DIが $\Delta 14.6$ となり1.1ポイント減少し、2期連続で低下に転じた。

次期は売上高DIが3期連続で低下する見通しである。採算DIは上昇、資金繰りDIは四半期ごとに好転、悪化を繰り返す見通しである。

東海3県の金融経済動向（日本銀行名古屋支店）

<http://www3.boj.or.jp/nagoya/kouhyou/getsurei.html>

（1月公表要旨）

東海3県の景気は、**拡大**している。

- 【生産】 増加基調にある
- 【輸出】 増加基調にある
- 【設備投資】 幅広い業種で増加を続けている
- 【雇用・所得】 労働需給が引き締まっているほか、雇用者所得は改善を続けている
- 【個人消費】 緩やかに増加している
- 【住宅投資】 持ち直し傾向にある
- 【公共投資】 高めの水準で推移している
- 【物価】 前年比は0%台後半となっている
- 【貸出】 前年を上回って推移している
- 【貸出金利】 引き続き低下傾向にある
- 【預金】 前年を上回って推移している

愛知県経済の現状と見通し（(株)三十三総研）

https://www.miebank.co.jp/33ir/research/aichi_keizaijyousei.html

（1月公表要旨）

景気の現状 一部に弱さがみられるが、**景気は持ち直し**

当面の見通し 一部に弱さが残るが、**回復していく見通し**

- 【個人消費】 持ち直し
- 【雇用】 高水準
- 【住宅投資】 一進一退
- 【企業活動】 足持ち直しの兆し
- 【企業倒産】 悪化している
- 【輸出】 増加基調
- 【公共投資】 持ち直し

景況レポート（いちい信金）

<http://www.shinkin.co.jp/ichii/keikyo.html>

今期（10～12月）の実績見込み

すべての業種において改善となった。

来期（1～3月）の見通し

不動産業は横ばい、それ以外の業種は**下降する見通し**である。